平成 28 年度 第 1 回 足立区経済活性化会議 次 第

平成 28 年 10 月 31 日 (月) 10:00~ 場所: 区役所南館 13 階大会議室 B

- 1 委嘱状交付
- 2 委員紹介
- 3 会長、副会長の選任
- 4 諮問
- 5 審議事項
 - (1) 足立区地域経済活性化基本計画の改訂に伴う専門的事項の調査について
 - (2) 足立区地域経済活性化基本計画の改訂スケジュールについて
- 6 報告事項
 - (1) 商店街企画提案型補助事業の審査結果について
 - (2) ビジネスチャレンジコース「継続申請」の審査結果について
 - (3) 平成28年度ニュービジネス支援事業の実施状況について
 - (4) 平成28年度創業支援施設の入居審査について

配付資料

- 1 委員名簿
- 2 平成 28 年度 第 1 回足立区経済活性化会議 審議事項
- 3 平成28年度 第1回足立区経済活性化会議 報告事項
- 4 足立区地域経済活性化基本計画の計画期間について

参考資料

- 1 足立区地域経済活性化基本計画(平成 21 年度~平成 24 年度)
- 2 足立区地域経済活性化基本計画 分野別施策(平成25年度~平成28年度)
- 3 足立区経済活性化推進事業一覧(平成28年度版)
- 4 足立区商店街活性化プラン
- 5 足立区第2次観光基本計画
- 6 足立区経済活性化基本条例、足立区経済活性化会議規則

※参考資料は後日、事務局から郵送させていただきますので席上に置いてお帰りください。

足立区経済活性化会議 委員名簿 (敬称略、委員区分別五十音順)

No.	区分	団 体 等		氏 名
1	有識者 (学識経験者)	東京電機大学	産官学交流センター 名誉教授	阿髙 松男
2	有識者 (学識経験者)	消費生活専門相談員		岡田 ヒロミ
3	有識者 (学識経験者)	国士舘大学	経営学部 学部長 教授	中根 雅夫
4	関係行政機関	(公財)東京都中小企業振興公社	城東支社長	福田 友子
5	事業者	足立区商店街振興組合連合会	理事長	足立 義夫
6	事業者	エンブレムジャパン株式会社	代表取締役社長	入江 洋介
7	事業者	東京スマイル農業協同組合 足立地区青壮年部	顧問	宇佐美 一彦
8	事業者	足立区しんきん協議会	代表世話人	岡部 克己
9	事業者	あだち異業種連絡協議会	幹事	小沢 頼孝
10	事業者	株式会社しまや出版	代表取締役	小早川 真樹
11	事業者	東京商工会議所足立支部	副会長	近藤 勝
12	事業者	足立荒川職業協会	会長	鈴木 又右衞門
13	事業者	株式会社オレンジアーチ	代表取締役	本山 功
14	事業者	丸勤食販企業組合 (特定非営利活動法人あだち菜うどん学会)	代表理事 (理事長)	渡井 良昌
15	区民	連合東京東部地域協議会 足立地区協議会	副議長	鈴木 健文
16	区民	足立区消費者友の会	会長	瀧野 静江
17	区民	イラストレーター		なかだ えり

平成28年度第1回足立区経済活性化会議【審議事項】

足立区経済活性化会議 資料

件名	足立区地域経済活性化基本計画の改訂に伴う専門的事項の調査について	
所管部課名	産業経済部 産業政策課	
内容	足立区地域経済活性化基本計画の改訂にあたり、「企業の競争力強化と地域産業の振興」、「消費者の安全・安心」、「まちの魅力の創出と情報発信・プロモーション」の3つの分野について専門的に調査研究を行っていく必要がある。 そのため、経済活性化会議規則第6条に基づき、経済活性化会議に部会を設置して、それぞれの部会で調査を進めていくこととしたい。なお、部会委員の構成案については、2頁の「足立区経済活性化会議部会委員(案)」のとおり。 また、専門的立場から計画案について調査を行うために、学識経験者等で構成される部会を設置する。 区長 ②計画(業)を答申 経済活性化会議(全体会) ②計画(業)を答申 経済活性化会議(全体会) ②計画(業)を答申 経済活性化会議(全体会) ②計画(業)を答申 経済活性化会議(全体会) ②計画(業)を答申 経済活性化会議(主力コモーション (第4部会) 字識経験者等による調査	
備 考		

足立区経済活性化会議 部会委員 (案) (敬称略、各部会の委員区分別五十音順)

No.	区分	団 体 等		氏 名	専門部会(案)
1	有識者 (学識経験者)	東京電機大学	産官学交流センター 名誉教授	阿髙 松男	
2	関係行政機関	(公財)東京都中小企業振興公社	城東支社長	福田 友子	
3	事業者	足立区商店街振興組合連合会	理事長	足立 義夫	
4	事業者	東京スマイル農業協同組合 足立地区青壮年部	顧問	宇佐美 一彦	
5	事業者	足立区しんきん協議会	代表世話人	岡部 克己	
6	事業者	あだち異業種連絡協議会	幹事	小沢 頼孝	企業の競争力強化と 地域産業の振興
7	事業者	株式会社しまや出版	代表取締役	小早川 真樹	
8	事業者	東京商工会議所足立支部	副会長	近藤 勝	
9	事業者	足立荒川職業協会	会長	鈴木 又右衞門	
10	事業者	株式会社オレンジアーチ	代表取締役	本山 功	
11	区民	連合東京東部地域協議会 足立地区協議会	副議長	鈴木 健文	
1	有識者 (学識経験者)	消費生活専門相談員		岡田 ヒロミ	消費者の安全・安心
2	区民	足立区消費者友の会	会長	瀧野 静江	「個質有の女王・女心」
1	有識者 (学識経験者)	国士舘大学	経営学部 学部長 教授	中根 雅夫	
2	事業者	エンブレムジャパン株式会社	代表取締役社長	入江 洋介	まちの魅力の創出と 情報発信・
3	事業者	丸勤食販企業組合 (特定非営利活動法人あだち菜うどん学会)	代表理事 (理事長)	渡井 良昌	プロモーション
4	区民	イラストレーター		なかだ えり	

足立区経済活性化会議 資料

件名	足立区地域経済活性化基本計画の改訂スケジュールについて
所管部課名	産業経済部 産業政策課
内容	現時点で想定している今後のスケジュールは4頁の「足立区地域経済活性化基本計画改訂スケジュール(予定)」のとおり。 平成30年1月までに、区長に対して計画案を答申する。
備 考	今後、より詳細な工程案を作成し、次回の経済活性化会議で改めてご 審議いただく。

足立区地域経済活性化基本計画改訂スケジュール(予定)

		経済活性化会議	区
	10月	・委員の委嘱、諮問等	・次期計画について継続して検討
平成28年	11月		*
	12月		・計画策定コンサルティング業務 の委託事業者決定
	1月		・計画策定スケジュールの確定 ・産業統計データ等分析開始
	2月	・平成29年度の指標の審議・次期計画の方向性等の検討	・アンケート調査票発送・有識者、関連団体、区内事業者等への意見聴取
	3月		・アンケート調査票回収、分析
	4月	・計画骨子案の審議	
	5月		
平成29年	6月	・計画素案(初稿)の審議	
	7月		
	8月	・計画素案(2稿)の審議	
	9月	・パブリックコメント用計画案 の審議	
	10月		・パブリックコメント実施(※)
	11月		
	12月	・パブリックコメントを踏まえ 計画案を審議	
	1月	計画の最終案を区長に答申	・次期計画の決定
平成30年	2月		・次期計画の印刷・製本
	3月		

※ パブリックコメントとは、「区民意見募集制度」とも呼ばれており、区の基本的な 施策などを策定・改定する過程において、事前にその案を広く公表し、区民だれもが 意見等を述べることができる機会を設け、それに対する区の考え方を公表していく一 連の手続のことをいいます。

区民の多様な意見を区政に反映させること及び区民に対する区の説明責任を果たすことを目的としています。

平成28年度 第1回 足立区経済活性化会議

【報告事項】

件名	商店街企画提案型補助事業の審査結果について		
所管部課名	産業経済部 産業振興課		
1 概要 商店街の独自性・自主性を発揮した企画提案事業経費の一部を支 「商店街企画提案型補助事業」を募集し、審査会を実施した。 2 補助対象経費等 補助事業に必要な経費であって、区長が必要かつ適当と認め、使 価及び総額等の確認ができるもの。 (1) 補助率 補助対象経費の10分の9以内 (2) 補助限度額 100万円 3 募集 (1) 募集期間 平成28年4月11日(月)から5月6日(金 (2) 申請件数 3件 4 審査会 (1) 日時 平成28年5月25日(水) 			
	(1) 日時 平成28年5月25日(水) (2) 審査結果 採択 2件 商店街 補助事業名		
備考	今後は採択事業において事業実施後の効果を検証する。		

件名	ビジネスチャレンジコース「継続申請」の審査結果について	
所管部課名	産業経済部 中小企業支援課	
	ビジネスチャレンジコースは、区内で新技術・新製品・新サービス等の開発を伴う革新的な事業を展開しようとする事業者(創業3年以上)から事業計画の提案を受け、優秀な提案を採択し、対象経費の2分の1(上限500万円)を補助金として交付する事業であり、翌年度の継続が可能である。 このたび、平成27年度採択事業者(1社)からの申請に基づき、継続審査を実施したので報告する。 1 継続採択内容 (1) 応募件数 1社 (2) 審査方法 プレゼンテーション10分及び質疑応答15分の面接審査 (3) 評価項目 新規性、収益性、計画性、確実性、事業適合性	
内容	(3) 評価項目 新規性、収益性、計画性、確美性、事業適合性 (4) 審査選考日 平成28年4月28日(木) (5) 選考委員 6名(学識経験者5名・区職員1名) (6) 採択件数 1社	
	2 継続採択企業 事業者名 有限会社トラストプリンティング 創業年 平成16年3月	
	提案事業名 切り絵関連商品の開発販売事業	
	事業内容 自社の印刷関連知識と経験を用い、日本の伝統工芸「切り絵」に特化した本格的な紙製品(切り絵キット)の継続開発	
	選考委員の 技術力は高く、魅力的な商品である。	
	主な評価 今後、更なる販路開拓が必要である。	
	補助限度額	
	3 今後のスケジュール (1) 定期的な進捗状況の確認 (2) 業績の評価と補助金交付の決定及び支払い (平成29年3月下旬予定)	
備考	中小企業相談員等が採択された事業者と定期的に面接を行い、事業プラン の着実な進展に向けた支援を行っていく。	

		十八人 5 千 1 0 万 5 1 日
件 名	平成28年度二	ュービジネス支援事業の実施状況について
所管部課名	産業経済部 中小	卜企業支援課
	産業経 1 概要 創下の 創下の 第 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 1 が 2 が 2 が 2 が 3 が 3 が 4 が 4 が 5 が 6 が 7 が 8 で 8 で 8 で 9 で 1 が 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の 1 の	A 企業支援課
	事業内容	び論文化支援事業 治験以外の臨床研究時に製薬会社が必要とするデータの入力、解析方針の立案、統計解析実施、統計解析報告書の作成業務。また大学教授、医師等の学
	審査委員の主な評価	会発表や論文投稿時の論文作成支援業務。 認知度を高める具体的な取り組みができれば、事業 実現性は非常に高い。
	賞種別 補助限度額	優秀賞 146万円
	1117/41X/X HX	/* *

事業者名	MIRAI station 株式会社 代表取締役 久保田 将之
創業年	平成28年4月
提案事業名	精神科に特化した訪問看護ステーション
事業内容	精神患者を対象に訪問看護を行う。区内精神科病院 から利用者の紹介を受け、保険適用内外含めた総合 的なサービス支援を提供。
審査委員の 主な評価	役員全員が精神科病院での看護経験が豊富なた め、質の高いサービスが提供できる。
賞種別	奨励賞
補助限度額	109万円

事業者名	キットバイオリン教室 中井 里
創業年	平成25年2月
提案事業名	保護者・音大生向けバイオリン工作教室
事業内容	組み立てキットを使った、大人が気軽に参加可能な
	バイオリンの工作教室の運営。
審査委員の	レッスンのみでは収益性は低いが、キット販売など
主な評価	複合的な収入の仕組みが構築できれば実現性は高
	٧٠°
賞種別	奨励賞
補助限度額	90万円

事業者名	三富株式会社 代表取締役 重冨 康弘
創業年	平成25年3月
提案事業名	国内及び海外の製造業向けプロジェクト推進サー ビスの展開
事業内容	製造業向けマッチングサイトを開発・運営し、国内 外問わず受発注案件の仲介業務。
審査委員の 主な評価	区内中小企業が海外進出時に利用できる可能性が ある。
賞種別	奨励賞
補助限度額	200万円

3 ビジネスチャレンジコース

区内で新技術・新製品・新サービス等の開発を伴う革新的な事業を展開しようとする事業者(創業3年以上)から事業計画の提案を受け、優秀な提案を採択し、対象経費の2分の1(上限500万円)を補助金として交付する。翌年度の継続申請が可能。

【新規採択分】

- (1) 応募件数 3件
- (2) 審査方法

第一次選考(書類審査)を通過した3提案について、第二次選 考(プレゼンテーション10分・質疑応答15分)を実施し決定。

- (3) 審査選考日 平成28年6月11日(土)
- (4) 選考委員 5名(学識経験者4名·区職員1名)
- (5) 採択件数 1件
- (6) 補助金総額 500万円

事業者名	PRIMEdot株式会社 藤井 秀世
創業年	平成24年5月
提案事業名	ウェアラブル端末(※1)の狭ベセル化(※2)の
	ための塗布技術の確立
	※1 身体に装着して使用するスマートフォン関
	連機器で、小型化が望まれている。
	※2 スマートフォンやウェアラブル端末の画面
	を囲う枠を狭く細くすること。
事業内容	スマートフォンやウェアラブル端末の画面枠をよ
	り細くするための接着剤の塗布技術及び塗布装置
	「ジェットディスペンサー」の開発を行う。
審査委員の	高い技術力があり、革新性・新規性ともに申し分な
主な評価	く、存在感のあるプランである。
補助限度額	500万円

- 4 今後のスケジュール
 - (1) 定期的な進捗状況の確認
 - (2) 業績の評価と補助金交付の決定及び支払い (平成29年3月下旬予定)

備 考 中小企業相談員等が採択された事業者と定期的に面接を行い、事業プラン の着実な進展に向けた支援を行っていく。

件名	平成28年度創業支援施設	の入居審査	をについて								
所管部課名	産業経済部 中小企業支援課										
	1 概要 意欲ある起業家を積極的に支援するために設置している創業支援施設 (千住仲町創業支援館「はばたき」及び千住一丁目創業支援館「かがや き」)の入居審査を行ったので報告する。										
	2 入居条件等 創業予定または創業3年未満の法人・個人を対象に、最長2年間(継 続申請が認められた場合は3年間)において事務所を賃貸する。										
3 第1回審査会内容 (平成28年9月1日入居) (1)採択者数 2社(応募者数4社) (2)審査方法 面接審査を実施し、決定 (3)審査選考日 平成28年8月6日(土) (4)選考委員 5名(学識経験者3名・区職員2名)											
内 容	企業名部	屋番号	主な事業内容								
	l l	ばたき 号室	インターネットでの海外への輸出・小売業、および海外製品の 輸入・小売業								
		バ や き 号室	I T関連の業務委託サービスの 提供								
	4 第2回審査会内容(平成28年11月1日入居)(1)採択者数2社(応募者3社)(2)審査方法面接審査を実施し、決定(3)審査選考日平成28年10月20日(木)(4)選考委員5名(学識経験者3名・区職員2名)										
	企業名 部	屋番号	主な事業内容								
	Celeste 4	バやき 号室	通塾用かばん卸売業								
		ばたき 号室	子供向けお弁当宅配サービス								
備考	中小企業相談員等が採択る		者と定期的に面接を行い、事業プラいく。								

足立区地域経済活性化基本計画の計画期間について

年度 計画名	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37
足立区地域経済活性化基本計画	策定				延長			延長	改訂								
					A					A A							
足立区消費者支援計画						│											
足立区商店街活性化プラン										統合							
足立区第 2 次観光基本計画																	